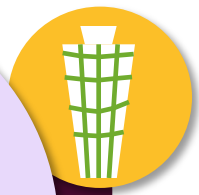


2015年
Vol. 6月号
99

湘南鎌倉総合病院広報誌



医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1
編集・発行／湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会

Shonankamakura General Hospital

しょうなんメール



Contents

ご自由にお持ちください
TAKE FREE

理念
「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」

2P<職員紹介>
就任医師紹介

4P<院外活動>
当院の職員が「TMAT」の活動に参加
ネパール大地震の医療支援活動に参加しました

6P<院内活動>
・5月12日は看護の日


7P<トピックス>
・患者さんの声

8P<病院案内>




2015年度 就任

産婦人科 あいはら ゆり
相原 百合




お隣の湘南藤沢徳洲会病院から赴任してきました。自分の生まれ育った地域の周産期医療に携われることをうれしく思っております。よろしく願い致します。

外科 あかばね しょうた
赤羽 祥太




4月から湘南鎌倉総合病院に入職しました。赤羽祥太と申します。ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

外科 いがらし ゆうと
五十嵐 優人




本年度より半年間外科でお世話になります、五十嵐です。頑張りますのでよろしくお願い致します。

救急総合診療科 おのでら としゆき
小野寺 俊幸




はじめまして、北海道からやってまいりました小野寺俊幸と申します。どうぞよろしくお願い致します。

腎免疫血管内科 かわばた ちあき
川端 千晶




腎免疫血管内科へ入職しました川端千晶です。地域のみなさまのお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

外科 くめ なお
久米 菜央




一年ぶりに湘南鎌倉総合病院に戻ってきた久米菜央です。一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

循環器科 くらた まさあき
倉田 征昭



4月から循環器内科に勤務することになりました。不整脈領域を専門とし地域医療に貢献できるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

外傷センター こばやし ともこ
小林 倫子



4月より外傷センターにて勤務させて頂くことになりました。手外科を専門としております。常に患者さん中心の最良の医療を行なうことを心がけています。どうぞよろしくお願い致します。

医師紹介



外傷センター ささき じゅん
佐々木 淳

湘南藤沢徳洲会病院整形外科から外傷センターに転動してきました。日本一の外傷センターを目指し、外傷治療の発展に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

SASセンター長 すぎもと さちこ
杉本 幸子

この度、睡眠時無呼吸（sleep apnea syndrome:SAS）センター長として配属されました。また、総合内科や検診センター業務にも携わりますので、よろしくお願い申し上げます。

脳神経外科 せきぐち のりあき
関口 徳朗

脳神経外科に入職しました関口徳朗と申します。湘南鎌倉総合病院の診療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願い致します。

放射線科 たかせ こういちろう
高瀬 浩一郎

主に画像診断をしています。CTやMRIなどの画像に診断報告書を作成し、各科依頼医師の治療方針決定に役立ててもらっています。よろしくお願い致します。

総合内科 てんもく じゅんぺい
天目 純平

初めまして、福島県から来ました天目純平と申します。色々な症例を診たく湘南鎌倉総合病院で研修させていただくことになりました。趣味はバレーボール、スノーボード、海外旅行です。よろしくお願い致します。

産婦人科 医長 ひしかわ けんじ
菱川 賢志

4月から産婦人科に勤務することになりました。以前に湘南鎌倉総合病院で後期研修をさせて頂いた経緯があり、鎌倉地域の産科、婦人科医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。

総合内科 みやぞの しょう
宮園 翔

4月から総合内科に勤務することになりました宮園 翔と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

麻酔科 みやもと みき
宮本 美希

4月から麻酔科に入職いたしました、宮本と申します。ご迷惑をおかけすることも多々あるかと存じますが、精一杯がんばりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

ネパール大地震の 当院の職員が「TMAT」の活動に参加 医療支援活動に参加しました

特定非営利活動法人

TMAT

特定非営利法人 **TMAT** とは

TMATは、1995年1月におきた阪神・淡路大震災の時に徳洲会グループの医師や職員が中心となって、ボランティアグループとして救援活動を始めたのがきっかけとなり発足した「TDMAT（徳洲会災害医療救援隊）」が前身です。

「TDMAT」はその後、福岡航空機事故や新潟県中越地震など国内だけでなく、1999年の台湾921大地震や、2004年のインドネシア・スマトラ沖地震など海外にも活動の範囲を広げ、2005年7月に「特定非営利法人TMAT」としてNPO法人を創立しました。「生命だけは平等だ」「人類の平和と健康の維持増進を目指すための努力を惜しまない」をモットーとし、災害医療救援活動や医療技術支援活動を展開しています。

ネパール大地震に対するTMATの医療支援の概要

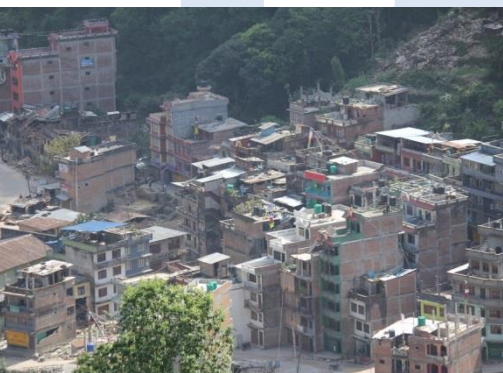
2015年4月25日にネパール連邦民主共和国の首都カトマンズ付近で発生したマグニチュード7.8の地震によって同地域は甚大な被害が発生しました。この事態に対してTMAT事務局は同日から情報収集を開始し、翌日の4月26日に湘南藤沢徳洲会病院の高力医師を隊長とする4名のTMAT先遣隊派遣を決定。TMAT先遣隊は同日カトマンズを目指し、日本を出発しました。

途中タイのバンコク、インドのコルカタを経由し、当初27日昼過ぎにカトマンズへ到着の予定でしたが、現地の国際空港が混雑しているために、スケジュール通りの移動ができず、バンコクの宿舎で休養を取り、国連へ提出するための書類を準備するなど、現地入りをするための体制を整えました。その後、国際空港の混雑も緩和し、カトマンズにあるトリブバン国際空港に到着したのは予定の翌日、28日の午前でした。空港にあるWHO（世界保健機関）事務所では昨今の災害支援においてWHOへの登録が義務付けられているForeign Medical Teams (FMTs)のType1（外来機能を有するチーム）の登録を行い、事前にコンタクトをとっていた現地の協力者と合流し、医療機関の視察と日本大使館への訪問を行いました。

いくつかの医療機関の視察を行った結果、カトマンズ市内の医療機関で十分に医療ニーズがあると判断し、正式に医療チーム本隊（第1陣）の派遣を決定しました。先遣隊のメンバーは4月29日空港でWHOクラスターミーティングに参加し、現状の報告や今後活動するエリアについて協議を行いました。

一方、当院の河内医師を隊長とする3名の第1陣先遣隊は4月29日夕方に成田空港を出発、バンコクを経由し、30日カトマンズへ到着しました。八尾徳洲会病院の當麻医師が副隊長を務める第1陣後遣隊は30日夕方に成田を出発しました。

先遣隊はカトマンズより北東のSINDHUPALCHOWK（シンドパルチャック）地域内にある、Chautara（チャウタラ）に向かいましたが、他の医療チームも多く入り始めたという情報が入り、Barabise（バラビセ）という地域に行き先を変更しました。現地は地震による建物への被害が大きく、地元住民はシートを使ったテントを張って、屋外に避難をしている状況でした。先遣隊は巡回にて診察を開始し、約2時間で内科系を中心に50名の患者さんの診察を行いました。



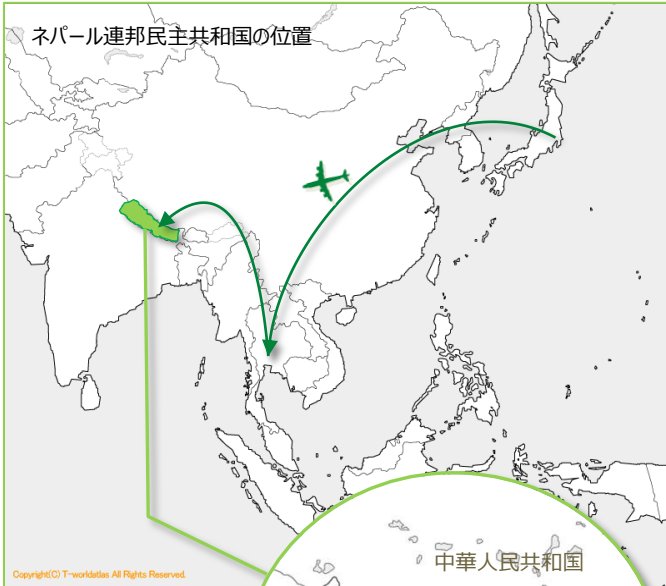
◀ バラビセの町の様子

5月1日には先遣隊と第1陣先遣隊がバラビセで合流し、診療部隊と調査部隊の2班に分かれて活動を再開しました。その後第1陣後遣隊も合流し、現地のネパール人医師を含め合計12名のチームとなりました。

5月2日以降はバラビセを拠点にテントの診療所を設け、拠点での診察を行うチームと、各村を巡回しながら診察を行う2チームでの活動を続け、現地の医療スタッフの協力を得ながら、最終日の5月5日までに合計502名の診察を行いました。



中央のオレンジの屋根が診療所です ▶



ネパール連邦民主共和国の位置



宿泊している施設から現地まではトラックに乗って移動▲



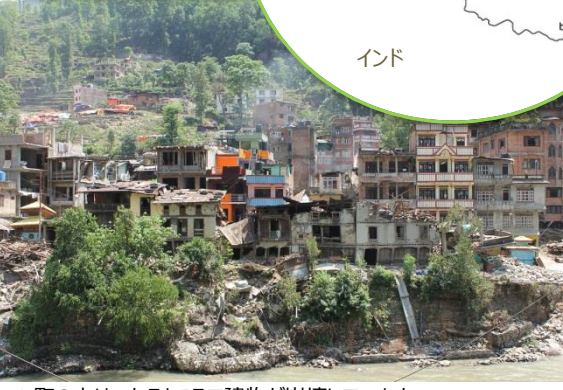
治療を行ったTMATメンバー



河内医師（左から2番目）
浅野看護師（中央）

▼山岳地帯に村が散在しているため、各村を巡回しながら治療を行います。時にはこんな山道も・・・

ネパールの国旗は世界で唯一四角形でない国旗です



▲町の中はいたるところで建物が崩壊しています。



◀ネパールのIwamura Hospitalより感謝状の贈呈がありました



▲帰国時に、日本のメディアから取材を受ける河内医師

ネパール地震医療支援活動を経験して



外科 部長 河内 順
(左写真・中央)

私は設定、調整、交渉、連絡などの裏方業務を担当していました。現地の人によればsituation changes quickly in Nepal (ネパールでは状況があつという間に変わる)

とのことでしたがその通り、契約していたドライバーが行方不明になったり、確保した移動用バスがトラックに変わったり、「患者が溢れている」との情報で行くと誰もいなかったり、余震、目前の暴動、近隣の町で殺人、などなど、盛りだくさんの内容でした。最初何を頼んでも首を横に振られ、なにか悪いことを言ったのかと気にしていましたが実はこれはかの国ではYESのサインなのだそう。また「今から一時間以内に大きな地震が起きる」と言われてまわり住人を避難させ、その間に金品を盗み出す輩が逮捕されてたりして、「そんなアイデアよく思いつくなあ」と妙に感心したりしました。全員がその前の人に両手だけがみついている妙な長い行列があり、なにかと思ったら食料の配給で横入りされないためのものさそう。キャンプでの生活でも女性は華やかな民族衣装を纏い、とても美しいと思いました。男性はまったく日本同様でしたが。

看護師 浅野昌子 (右下写真・右側)

2015年4月25日に発生したネパール地震に対する医療支援活動にTMATの隊員としてネパールのトラビセという所に第一陣として活動させて頂きました。トラビセでの活動は仮設診療所での診療と、巡回診療を行いました。ネパールは山岳地帯が多く、集落も山岳部に存在します。その為山を下り診療を受けられない方々も多い事から私たちが出向く巡回診療を行いました。巡回診療では、車で行けない場所もあり山を登っての診療でしたが、同時にここに住む人々は怪我をしても治療を受ける事ができないのだという事を痛感しました。今回4日間という短い期間でしたが、被災者の方々との関わりを通して1人1人の生活背景やニーズに合わせた治療の重要性を改めて認識しました。今回の派遣に際し快く送りだしてくださった職場の上司をはじめ、多大なご支援を頂いた院内職員の皆様に感謝致します。最後になりましたが、一日も早いネパールの復興を願います。

国際医療支援室 石田 亜紗子 (右写真・左側)

ネパールで起きた大地震の災害支援のため、主に通訳・コーディネーターとしてTMATに参加させていただきました。ネパールでは英語が通じることも多く、現地での支援パートナー、地元住民、また他国の救急隊ともコミュニケーションを取る必要があったので、少しは貢献することができたのではないかと思います。

活動に際しては、ネパールの現地の人々からだけでなく、徳洲会グループとして共に働く皆様からも、たくさんのご支援をいただきました。この場を借りてお礼を申し上げますとともに、一刻も早くネパールが復興することを願っています。



5月12日は 看護の日

5月12日は看護の日です。近代看護教育の母と言われているフロレンス・ナイチンゲールの誕生日（1820年5月12日-1910年8月13日）であり、国際看護師協会（ICN）で認定された国際ナースデー（International Nurses Day）でもあります。当院では、5月9日（土）に看護の日にちなんだイベントを開催しました。お子さんからお年寄りまで、幅広い年齢の多くの方にお立ち寄りいただきました。



△高齢者体験・妊婦体験コーナー

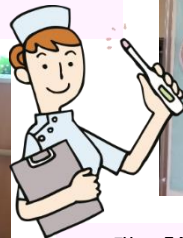


△血圧測定中



△高齢者体験

▽ナース服で記念撮影



▽長谷寺ウォーキングマップ



1階は「鎌倉長谷寺ウォーキング！名産品カロリー消費！」のMAP展示を行いました。楽しみながら体を動かすきっかけ作りを目的として、長谷寺のウォーキングマップをご用意しました。

2階の「高齢者体験・妊婦体験コーナー」では、装具を身につけて、高齢者や妊婦の生活環境を体験できるコーナーを設けました。

高齢者体験では、身体に重りを着け、視界が狭まっているサングラスや周囲の音が聞こえづらくなるヘッドホン、膝や肘には固定バンドを装着した状態で、職員が付き添い院内を歩いていただきました。

同じく2階の「自分の血圧値、BMIを知ろう！！～あなたの数値は大丈夫？～」のコーナーでは、その場で測定した結果を基に看護師がアドバイスを行いました。

3階に設けられた「看護師さんになってみよう！」のコーナーは、ナース・ドクターの制服や手術衣を着て記念撮影ができる毎年恒例のコーナーです。お子さん用の小さいサイズの他に通常の大人サイズの用意もあり、家族みんなで制服を着て記念撮影をされる方もいらっしゃいました。

また、「フィットネス☆しようかま」のコーナーでは、病院職員がレクチャーした簡単にできる転倒予防体操の動画を流し、チラシの配布も行いました。

午後1時までのイベントでしたが、たくさんの方にご参加いただき大変にぎやかなものとなりました。来年もまた開催しますので、よろしくお願い致します。

▽白衣を着せてもらっている様子



▽転倒予防体操の動画



患者さんの声

病院1階エントランスの奥。エスカレータとドトールの向かい側に「患者さんの声」コーナーを設置しています。患者さんからいただいたご意見を、一部ではありますがご紹介しております。今回ご紹介するご意見以外も掲示しておりますので、是非ご覧ください。



入院患者さんからのご意見



トイレ内の様子



トイレの便座にフタがないのでコートの裾や、上着が落ちてしまう。秋ごろまでに、フタをつけて頂けないでしょうか。

Q



便座のフタについては、何かの勢いでフタに手をかけた時に壊れやすく危険なことや、フタの縁に手をかけ開閉する際の不潔感もあると言われています。そのため、当院ではフタの無い便座を使用しております。

(施設管理係より)

A

1階内科・外科前廊下



1階外科外来のフロアがカーペットであり、点滴スタンドを持って移動する時、車輪が引っ掛かりやすく危ない。

Q



院内の床にカーペットを使用している場所もあり、ご移動の際はご不便をお掛けしております。実際、スタンド自体も重く、車輪も動かしにくいものもあるため、現在軽くて車輪もスムーズに動くものに移行しているところです。ご不安なことがありましたら、お近くの職員へお声かけください。

A



口頭でのご意見

- ・車椅子で来院時に降りるところがない
- ・一時乗降所がいつも混みあって使用できない

正面玄関前看板と一時乗降所看板



一時乗降所案内板の表示変更を致しました。正面玄関前は救急車両も通りますので、駐車はできません。また一時乗降所は、多数の方がご利用されるため、乗降後は速やかにご移動いただきますよう、ご協力お願い致します。





医療法人 湘南鎌倉総合病院
 沖縄徳洲会



〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1
 Tel : 0467-46-1717(代表) Fax : 0467-45-0190

ホームページアドレス:
<http://www.shonankamakura.or.jp>



ご来院される方にシャトルバスの運行も行っております。詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表か、ホームページをご覧ください。また、「しょうなんメール」のバックナンバーもホームページでご覧いただけます。

湘南鎌倉総合病院

検索



公共交通機関でお越しの方へ

大船駅より来院される方

●大船駅西口（大船観音側）

1番乗場 神・船31 渡内経由 「慈眼寺」行
 公会堂前下車 船32 渡内経由 「藤沢駅北口」行
 神・船101 城廻中村経由 「大船駅西口」行
 船102 公会堂前経由 「城廻中村」行

2番乗場 神・船34 公園前経由 「南岡本」行
 南岡本下車

●大船駅東口交通広場ターミナル（湘南モノレール駅下バスターミナル）

2番乗場 江・藤沢[弥]大船
 南岡本下車 四季の杜・武田薬品前経由
 「藤沢駅（北口）」行
 江・南岡本経由 「四季の杜」行

藤沢駅より来院される方

●藤沢駅北口（さいか屋・ビックカメラ側）

4番乗場 神・船32 渡内経由 「大船駅西口」行
 公会堂前下車

9番乗場 江・藤沢[弥]大船 武田薬品前経由
 南岡本下車 「大船駅」行

●藤沢駅南口（小田急デパート側）

8番乗場 江・5301 アズビル前・武田薬品前経由
 湘南鎌倉総合病院下車 「湘南鎌倉総合病院」行

関連施設

●葉山ハートセンター

神奈川県三浦郡葉山町
 下山口1898-1
 TEL 046-875-1717

●湘南厚木病院

神奈川県厚木市温水118-1
 TEL 046-223-3636

●湘南鎌倉人工関節センター

神奈川県鎌倉市台5-4-17
 TEL 0467-47-2377

●湘南葉山デイクアクリニック

神奈川県三浦郡葉山町
 一色1746-2
 TEL 046-876-3811

●湘南かまくらクリニック

神奈川県鎌倉市山崎1202-1
 TEL 0467-43-1717

●大和青洲病院

神奈川県大和市
 中央林間4-25-17
 TEL 046-272-9300

●介護老人保健施設 ゆめが丘

神奈川県横浜市泉区
 和泉町1202
 TEL 045-800-1717

●介護老人保健施設 かまくら

神奈川県鎌倉市上町屋750
 TEL 0467-42-1717

●介護老人保健施設

リハビリケア湘南かまくら
 神奈川県鎌倉市山崎1202-1
 TEL 0467-41-1616

●介護老人保健施設

リハビリケア湘南厚木
 神奈川県厚木市戸田2446-15
 TEL 046-230-5111

●特別養護老人ホーム

かまくら愛の郷
 神奈川県鎌倉市植木683-10
 TEL 0467-41-1122

●特別養護老人ホーム

逗子杜の郷
 神奈川県逗子市沼間1-23-1
 TEL 046-870-6800



Access Map

最寄駅 JR大船駅



駐車場利用について

湘南鎌倉総合病院駐車場

	外来患者	一般・面会
料金体系	最初2時間 200円 以降1時間 100円	1時間 200円

※外来患者さんは診察券が無いと一般料金となります

	地上	地下
営業時間	0:00~24:00	7:00~21:00
台数	28台	183台

コーナン鎌倉モール

1時間 200円 当日最大1000円 お買い上げで180分無料